

経営比較分析表（令和5年度決算）

北海道南幌町 国保町立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当財	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	4	-	ド訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
7,785	4,043	第2種該当	-	13：1

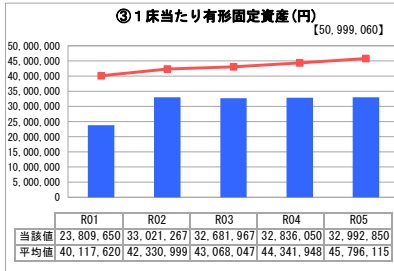
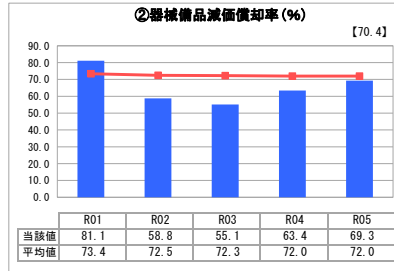
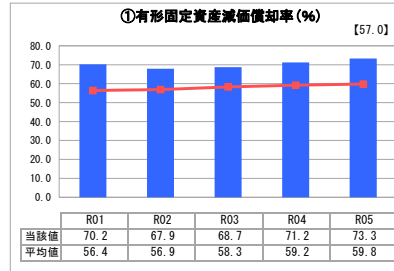
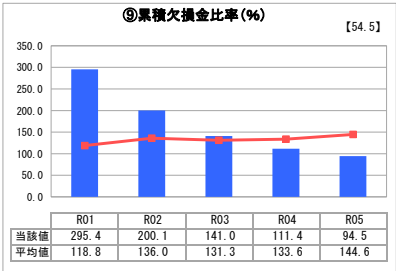
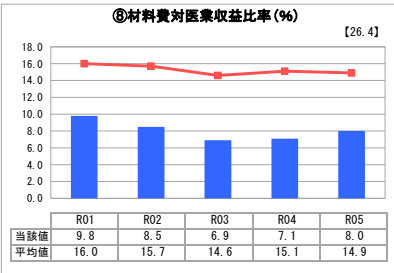
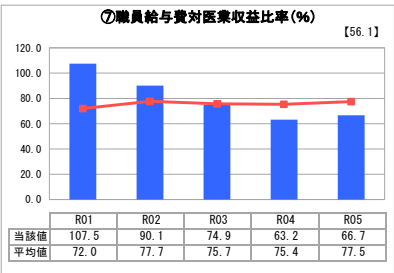
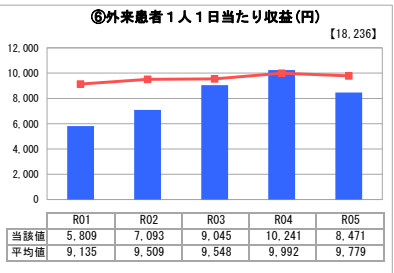
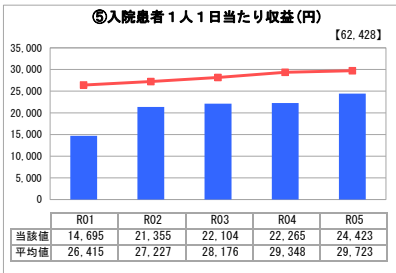
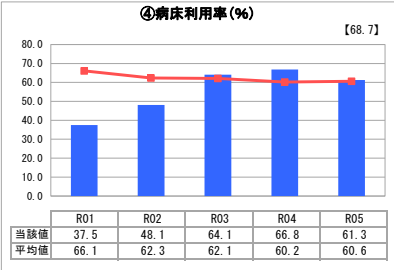
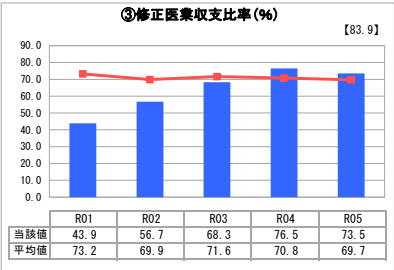
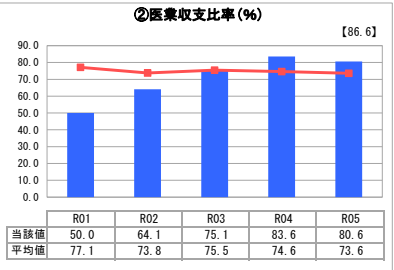
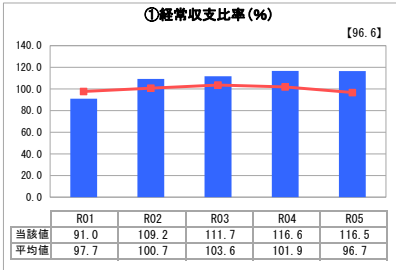
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 ヘ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（総核）
60	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	60
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般＋療養）
60	-	60

グラフ凡例		
■	当該病院値（当該値）	
-	類似病院平均値（平均値）	
【	令和5年度全国平均	

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の両縦・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
平成2 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

南幌町地域包括ケアシステムの一翼を担う町内唯一の病院として、在宅療養支援病院や地域包括ケア病棟を展開し地域医療の中核を担うとともに、救急指定病院として地域の救急医療の環境維持に寄与しています。
また、感染症対策として発熱外来診療を行うとともに、予防医療として町保健福祉部局と連携し各種検診・人間ドック・予防接種を行い町民の健康維持に努めています。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和2年10月の地域包括ケア病床への病床機能転換以降、入院患者一人当たりの平均単価が上昇したことなどから、単年度収支は黒字化しており、経常収支比率も類似病院平均を上回る状況で推移しています。
今後は、令和4年度に策定した「国民健康保険町立南幌病院経営強化プラン」に基づき、病床利用率の向上や在宅医療の推進など患者一人あたり収益の向上に取り組み経営の健全化を進めます。

2. 老朽化の状況について

現在の建物は、平成29年に一部改修工事を実施していますが、竣工から39年が経過し建物、設備ともに老朽化が進んでいるため計画的な修繕について検討が必要です。

全体総括

令和2年度の病床機能転換以降、経常収支比率・累積欠損比率ともに改善傾向にあり、本年度はいずれも類似団体平均を上回るなど経営の健全化が進んでいます。
今後は、入院・外来患者1人1日当たり収益の向上を図るとともに老朽化した建物・設備の適切な改修を進め、さらなる経営の健全化・効率化を進めます。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。